

令和8年度 白山中学校 音楽科

3年間のねらい 学習目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関り及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

各学年の目標

第1学年

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を豊かなものにしていく態度を養う。

学習の到達目標	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。
	思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている
	主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

年間シラバス(1年間の学習予定表)

第1学年<週1時間(後期のみ1.3時間)>

	学習内容、項目	評価の観点
1学期	オリエンテーション マイボイス 校歌 「We'll Find The Way」	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢、発声方法を理解する ・地元の生活、風景などを表した歌詞の意味を理解する ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。

	<p>実技テスト</p> <p>鑑賞「春」</p> <p>鑑賞「魔王」</p> <p>期末テスト 指揮をしてみよう。 合唱コンクール曲決め</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。 ・歴史や曲の背景などについて理解することができる ・音楽の特徴について、音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解することができる。 ・音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 ・曲想を理解し、想像しながら聴くことができる。 ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・指揮の基本を身につける。 ・クラスにふさわしい歌を自分なりに考えることができる。 ・曲のよさや特徴などをつかんで言葉で表現することができる。
<p>2 学 期</p>	<p>合唱コンクール曲練習</p> <p>実技テスト</p> <p>鑑賞「イメージと音楽」</p> <p>器楽「ギター」</p> <p>期末テスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。 ・正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。 ・他パートにつられずに歌うことができる。 ・自分の役割を理解し、クラスで協力して合唱練習に取り組むことができる。 ・正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。 ・音楽から得られるイメージと音楽の特徴との関わりに注意しながら聴くことができる。 ・楽譜の基礎を理解できる。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身につけて表現することができる。
<p>3 学 期</p>	<p>雅楽「越天楽」</p> <p>箏曲「六段の調」</p> <p>卒業式歌</p> <p>明日という日が</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・箏の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏することができる。 ・正しい姿勢と構え方、基本的な奏法で工夫して表現することができる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して表現することができる。 ・1年生の仕上げとしてふさわしい発声で歌詞の内容を活かした表現活動ができる。

令和7度 白山中学校 音楽科

3年間のねらい 学習目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関り及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

各学年の目標

第2学年

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

第2学年<週1時間>

	学習内容・項目	評価の観点と評価方法
1 学 期	明日を向いて 「翼をください」 実技テスト	<ul style="list-style-type: none">・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。・ 正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。・ 他パートにつられずに歌うことができる。・ 正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。
	鑑賞「フーガ短調」	<ul style="list-style-type: none">・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。・ 楽器や作曲者について知る。
	鑑賞「交響曲第5番」	<ul style="list-style-type: none">・ 曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。・ オーケストラの楽器について理解する。
	指揮をしてみよう 期末テスト	<ul style="list-style-type: none">・ 指揮の奏法や指揮者の役割について理解する。

	合唱コンクール曲決め	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスにふさわしい歌を自分なりに考えることができる。 ・曲のよさや特徴などをつかんで言葉で表現することができる。
2 学 期	合唱コンクール曲 実技テスト 鑑賞「アイダ」から 鑑賞 歌舞伎「勧進帳」 期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。 ・正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。 ・他パートにつられずに歌うことができる。 ・自分の役割を理解し、クラスで協力して合唱練習に取り組むことができる。 ・正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。 ・音楽、文学、演劇、舞踊、美術などが一体になったオペラのよさや美しさを味わうことができる。 ・登場人物の気持ちを想像しながら音楽のよさや美しさを理解する。 ・音楽、舞踊、演技が一体となった日本の伝統芸能のよさや美しさを味わうことができる。 ・長唄の声や楽器の音色、旋律の特徴を理解する。
3 学 期	クラシックギター 実技テスト 期末テスト 卒業式歌	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏することができる。 ・正しい姿勢と構え方、基本的な奏法で工夫して表現することができる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。

令和7年度 白山中学校 音楽科

3年間のねらい 学習目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関り及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

各学年の目標

第3学年

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

第3学年<週1時間>

	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標
1 学 期	「花」	・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。
	マイボイス 実技テスト	・ 正しい姿勢と呼吸、発声方法を理解する。 ・ 正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。
	鑑賞「ブルタバ」	・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。
	鑑賞「ボレロ」	・ 曲想と音楽の特徴との関わりについて理解する。 ・ 作曲者が記した標題や当時の時代背景から作品にこめられた思いを感じ取る。
	期末テスト 合唱コンクール曲決め	・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
2 学 期	合唱コンクール曲	・ クラスにふさわしい歌を自分なりに考えることができる。 ・ 曲のよさや特徴などをつかんで言葉で表現することができる。
	実技テスト	・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。
	鑑賞「能」	・ 正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。 ・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。
		・ 曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わ

	<p>伝統音楽の魅力を見つけよう</p> <p>期末テスト</p>	<p>って聴くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解する。 ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
<p>3 学 期</p>	<p>クラッピングラブソディー 第1番</p> <p>実技テスト</p> <p>学年末テスト 卒業式歌 校歌</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音素材の特徴及び音の重なり方や反復, 変化, 対照などの構成上の特徴について理解するとともに, それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに, それらを生かした曲にふさわしい表現を創意工夫して演奏することができる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに, それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。